

令和 3 年度(2021 年度)決算報告

保険料率は2018年度に設定した 88/1000%を2021年度も維持(含、調整保険料)。コロナ禍ではあるが保健事業を活発に行い、医療費(保険給付費)は低めの 6 億 1,600 万円(支出の 45%)にとどまりました。前期高齢者納付金は2年連続減で、収入支出差引残高は約 3 億 2,686 万円、**経常収支差引額は約 2 億 438 万円**で6年連続の黒字決算となりました。

一般勘定・収支決算状況

収入総額は前年度比 2,376 万円減の 16 億 3,483 万円。支出総額は前年度比 994 万円減の 13 億 797 万円。国に納める高齢者への納付金は 2 年前のネスレ健保の前期高齢者の平均医療費が低かったことを受け、前年度比約 4,200 万円減の 5 億 3,300 万円。保険給付費は前年度より約 2,400 万円微増の約 6 億 1,600 万円。収入支出差引残高から財政調整事業繰越金を除いた、約 3 億 2,663 万円は別途積立金に回します。

保健事業状況

保健事業費は前年度比横ばいの約 8,723 万円。生活習慣病対策となる特定保健指導や重症化予防事業、健康セミナー等で新しいプログラムを実施、内製による企画も多くコストは抑えられた。特定保険指導は Walking Project を主に活用した内製化で実施。実施率は前年度の 27.8%から 32%となる見込で改善。ここ 3 年で特保対象者割合は減少、特保参加者が増えている。健診後のフォローについては事業主・産業医との連携を強化し、二次受診を促進、ヘルスハイリスク対象者には受診・数値確認までの個々のフォローに力を入れました。

令和 3 年度収入支出決算 (一般勘定)

収入		支出	
別途 積立金繰入 48.6 3.0% 調整保険料収入 22.2 1.4% 健康保険収入 1,473.2 90.1% その他 国庫補助金等 90.8 5.6% 単位：百万円		高齢者医療への負担金 532.9 40.7% (1人当たり213,756円) 医療費の支払い 615.7 47.1% (1人当たり246,966円) 事務費等 その他 72.2 5.5% 保健事業 87.2 6.7% 単位：百万円	
■ 収入合計	16 億 3,483 万円	■ 支出合計	13 億 797 万円
■ 経常収入合計	14 億 9,034 万円	■ 経常支出合計	12 億 8,597 万円
収入支出差引額	3 億 2,686 万円	経常収入支出差引額	2 億 438 万円

介護勘定

収入	
科目	決算額
介護保険収入	1 億 9,568 万 1 千円
繰越金	0 万円
繰入金	0 万円
国庫補助金受入	0 万円
収入合計	1 億 9,568 万 1 千円
支出	
科目	決算額
介護納付金	1 億 8,299 万 8 千円
介護保険料還付金	0 万円
支出合計	1 億 8,299 万 8 千円

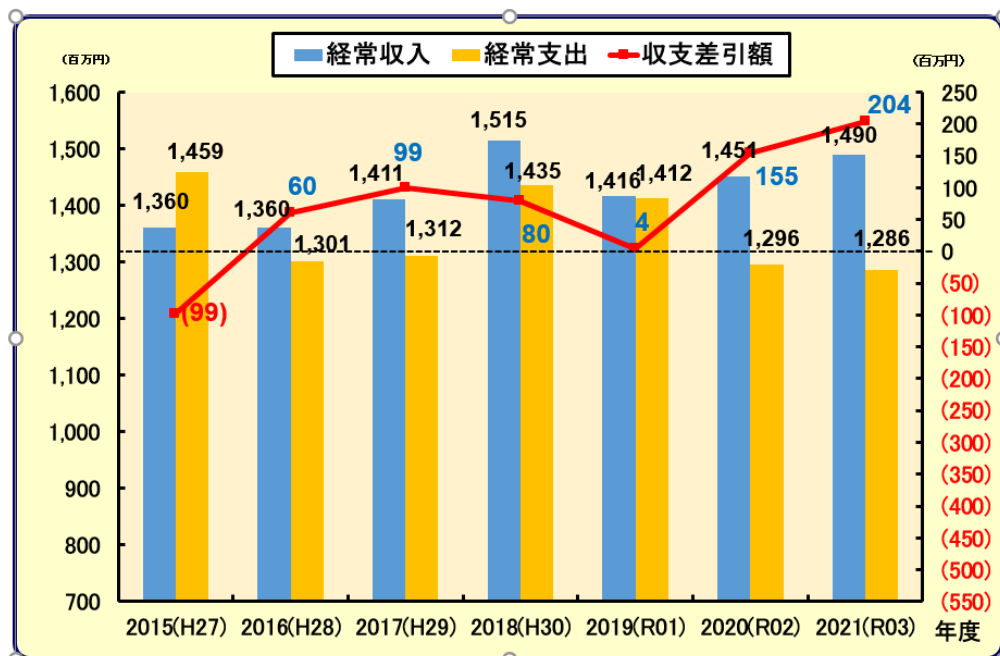
介護勘定

収入支出差引額 1,2683 千円

決算の基礎数値

一般勘定		
被保険者数	男	1,699 人
	女	794 人
	計	2,493 人
被扶養者数(3 月末)		2,447 人
平均標準報酬月額		422,190 円
保険料率	事業主	43.350/1000
	被保険者	43.350/1000
調整保険料率	事業主	0.650/1000
	被保険者	0.650/1000
介護勘定		
第 2 号被保険者数		1,893 人
第 2 号被保険者たる被保険者数		1,346 人
平均標準報酬月額		491,944 円
保険料率	事業主	8.95/1000
	被保険者	8.95/1000

ネスレ健保 経常収入支出の推移
6年連続黒字決算



黒字決算が続き、別途積立金も健保 1 年分予算相当額と十分な積立額となりました。2023 年度の保険料率は将来の高齢者納付金負担増を考慮しつつも、ここ数年の実質保険料率を踏まえ決定していく予定です。引き続き、ネスレ健保は皆さまのニーズに合う形で保健事業を立案、健康維持増進に役立つよう努めていきます、当健保から提供する情報や保健事業サービスを活用し、より健康に、そして医療費の節減にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。健保事業詳細、また健康保険組合の個人情報の取り扱いについてなど、ネスレ健保ホームページもあわせてご確認下さい。 <http://www.nestlekenpo.jp>